

# 初めてのGPTプログラミング

ご購入はこちら

荻野 聖也

## 今、大注目

### ● ChatGPTのすごさ

ChatGPTは、2022年11月にOpenAI社より公開されたAIチャット・サービスです。ユーザ・インターフェースがチャット形式で、こちらから質問や対話をテキストで投げかけると、そのテキストに対しての回答を返してくれます。また、ウェブ上で誰でも簡単にアクセスできます。

ChatGPTの登場当初から、非常に精度の高い対話、言い換えると自然な人との対話が可能になったということで、世界中のニュースやSNSで話題になり、利用するユーザ数も爆増しました。利用方法や今後の展望などは、個人にとどまらず企業でも議論されています。

### ● GPTモデルの進化

GPT (Generative Pretrained Transformer) は、簡単に言うとTransformerベースの大規模言語モデルです(図1)。

GPTは、GPT-1→GPT-2→GPT-3→GPT-4と進化を遂げてきました。主な違いは、AIモデルのパラメータ数と学習データ数です。GPT-1では約1億1700万個のパラメータ数でしたが、GPT-3では約1750億、GPT-4では約100兆個となっています。学習データの数も進化につれて、多くなっています。GPT-3の時点で、ファイン・チューニング(事前に訓練されたモデルを特定のタスクやデータセットに適用するプロセス)なしでさまざまなタスクを解くことができ、人が書いたような文章の作成が可能になりました。

ChatGPTでは、GPT-3から少し進化したGPT-3.5というモデルがベースになっています。GPT-3やGPT3.5は、学習データとしてウェブ上の情報を用いています。そのため、間違った情報や有害な情報も含んでいるために、ユーザに使用されるモデルの構築という点では大きな障壁がありました。そこで、OpenAI社はInstructGPTという人手でのフィード

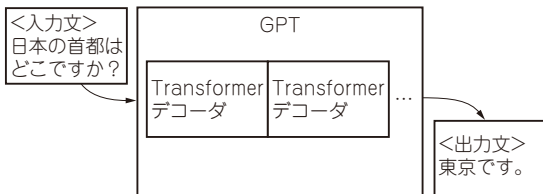


図1 GPTは複数のTransformerを組み合わせて構成している

バックを学習に反映させる学習手法を用いて、この問題の解決を図りました。

## 始め方

### ● アカウントを作成しウェブ・サイトにログインするだけ

ChatGPTを使うには、OpenAIの公式ページからChatGPTのページ(<https://chat.openai.com/auth/login>)にアクセスします。ChatGPTを使うには、アカウントを登録する必要がありますので、「Sign up」からメール・アドレスを登録します。アカウント登録後は「Log in」からログインします。

その後、チャット画面に遷移するので、テキスト・ボックスから質問などで自由に対話ができます(図2)。自分が行った対話情報はタブごとに保存されているので、続けて質問や命令をできます。ChatGPTの基本機能は無料で使うことが可能です。

### ● サブスクリプションのプランに入ればメリットも大きい

サブスクリプションのプラン(現時点で20ドル/月)に入ること、次のようなさまざまな恩恵を受けることができます。

- GPT-4を使うことができる
- 混雑時に優先的に使うことができる
- レスポンスが速い
- プラグインや拡張機能を使うことができる

ここでは詳しく紹介しませんが、プラグイン使用に